



## 姉妹都市提携25周年記念式典 市長挨拶より

日時：平成30年10月6日（土）午後7時30分より

会場：ホットスプリングス市コンベンションセンター

最初に、花巻市民訪問団と私への皆さまのおもてなしに対し、心から感謝を申し上げたいと存じます。アメリカ南部のおもてなしは、広く知られております。私たちが到着してから、ホットスプリングスの皆さまにとっても親切にしてください、私たちはすでに有名な南部のおもてなしを実感しております。

25年前、花巻市とホットスプリングス市は、国際姉妹都市提携を取り交わしました。まず第一に、私は、花巻市長として、25年前にこの素晴らしい姉妹都市関係の創立に貢献した人たちに深く感謝を申し上げたいと存じます。25年前、バラ元市長はホットスプリングスを代表して提携に署名をされましたが、今年9月にパット・マッケイブ市長をはじめとするホットスプリングス訪問団と一緒に、花巻市を訪問されました。

バラ元市長は、ホットスプリングスと花巻の間や両市の市民の間の友情が、25年前に考えていたよりもずっと大きく育っていることを非常にうれしく思うと話されました。また、バラ元市長は、今でもバラ元市長の良き友人であるジョン・バラ氏が、第2次世界大戦中の辛い経験にも関わらず、あるいはそれ故に、お互いをよく理解するために、この姉妹都市提携の力強い推進者であり創設者であったとも話されました。

故吉田功花巻市長は、バラ元市長とともに、姉妹都市関係の創立を最も強力に推進されました。故小田島孝四郎氏は、姉妹都市提携創立の前にホットスプリングスを訪問し、両市の提携についての協議をされました。故小田島實氏は、姉妹都市関係創立当時の花巻国際交流協会の会長として尽力されました。

パット・マッケイブ市長は、花巻は25年前のホットスプリングスにとって大切でしたが、今は、その時よりも大切になっていると話されました。私は彼の考えに全く賛成いたします。ホットスプリングスは25年前の花巻にとって重要でしたが、現在は、その時よりもずっと重要であると存じます。そのような理由から、私は、今夜この場にご出席されていらっしゃる方も含めて、25年前の姉妹都市関係の創立以来、花巻とホットスプリングスとの間や両市の市民の間の友情を大切にされ、育んでこられた花巻とホットスプリングスの方々のご貢献に対し、心から感謝を申し上げたいと存じます。

最後に、私はマッケイブ市長がおっしゃったとおり、私たちの息子たちや娘たちが、花巻とホットスプリングスの間や両市の市民の間の友情を、今から25年後も50年後もそしてその先も、私たちが今夜祝っているように祝うことを希望いたします。

どうもありがとうございます。

花巻市長

上田 東 一



アーカンソー州ホットスプリングス市から、  
Konnichiwa（こんにちは）

私たち2つの市は、25年に亘り一緒に行ったイベントや、新しい友情、経験、そして貴重な思い出をはじめとして、姉妹都市提携25周年を盛大にお祝いすべき多くの理由があります。私たちは、共に強固で多面的な友情を築いてきました。それは、交流に関わった人たちの人生をより良く変え、新しい考えや交流する分野をもたらし、また、地元や国、そして国際的に高く評価されています。

何年もの間、素晴らしい関係者の皆さん、市職員、熱心な市民、教師、教育行政職員、生徒、舞踊家、俳優、料理人、音楽家、運動選手、その他様々な人たちが、その才能と専門知識を共有してきました。これらの交流は、全ての関係者の人生を刺激し、豊かにしてきました。文化、経済、教育、行政、そして芸術をはじめとする様々な分野のアイデアやプロジェクトを共有することを通じ、私たちの市がお互いから学び、成長する可能性が無限にあることがわかりました。

私たちは、貴市の姉妹都市として、この25年を通じてあなた方が私たちに示してくれたご親切、同情、寛大さに深く感謝します。あなた方は、私たちの大きなお祝いの時には出席し、私たちのコミュニティが歴史的な偉業を達成するのを支援してくださいました。あなた方はまた、悲しみや不幸の時には、心強い支えとなってくださいました。これらのことは、真実の、深い、そして永遠に続く関係の証です。

関係者の皆さんと花巻市民が、25年前、私たちとの姉妹都市に手を差し延べていただいたことに感謝します。貴市と姉妹都市提携を締結したことにより、私たちの市はより良い市となりました。そして、私たちは、あなた方も同じように思ってくださいることを希望しています。私たちは、次の世代が交流を前に進め、関わり続けていくこと、そして、これからの長く続く充実した年月を楽しみにしています。相互尊重、理解、協力を通じて、共に平和を築き続けていきましょう。

ホットスプリングス市長  
パット・マッケイブ



## 姉妹都市提携25周年を迎えて

1997年1月に初めてホットスプリングスを訪問してから、21年の歳月が過ぎました。

アイスストームに見舞われ、雨が降って地表で凍りつく、珍しい天候や積雪でしたが、花巻市の青少年海外研修訪問団を暖かく迎え入れていただき、青少年の海外研修の機会を現在でも提供いただいていることに感謝とお礼を申し上げます。

その時、ホットスプリングスモールの入口で、老婦人から「Are you Korean, Chinese, Japanese?」と聞かれ、「Japanese」と答えると、「Oh, Hanamaki !!」と笑みを浮かべてくださったことを今でも鮮明に覚えています。

暖かく迎え入れてくださる心遣いを感じながら、それ以来ホームステイでお世話になったホルシー一家には、20年を越えてなお、お世話をいただき、第2の故郷としてホットスプリングスをいつでも訪問できることに感謝しています。

姉妹都市提携や初期の交流にご尽力された方々が亡くなっておりませんが、ホットスプリングでは姉妹都市基金が教員、高校生、市民と花巻訪問の機会を提供され、花巻に居ながらにしてホットスプリングスの方々と交流を深めることが多くなってきています。

花巻市では、5周年毎の市民ツアーと青少年海外研修の中学生訪問がホットスプリングスを訪れての交流機会となっています。

現在は、インターネットを活用した航空券やホテル手配が容易になり、個人旅行・グループ旅行が可能となっています。また、ホットスプリングスでは、メアリー・ズーニックさんがコーディネーターとして花巻市民の訪問や活動を支援くださる体制が整っていることから、ちょっと勇気を出せば個人旅行やグループ旅行でホットスプリングスを訪問できるものと思っています。

姉妹都市の生活習慣や文化の違いを見聞きし、その人々と交流することで世界への眼が大きく広がるものと信じています。

10数回訪問しておりますが、花巻を訪問した方々が集まってくださったり、スパ・ペーサーズ（ランニングクラブ）の例会では私の参加のためにサポートしてくださるなど、非常に安心して様々な体験をしています。

姉妹都市交流は、花巻市国際交流室や花巻国際交流協会を中心に市民の国際化のためにご尽力されておりますが、私たちの会ではホットスプリングスを訪問した方や関心のある方が、花巻を訪問されるホットスプリングス市民との交流を図る場や訪問機会の提供を行っています。

小さな活動ではありますが、多くの方々がその交流の輪に参加され、今後とも両市の交流が一層深まることを願っております。

花巻・ホットスプリングス交流委員会  
会長 佐藤 隆治



姉妹都市提携25周年を迎えるにあたり、日本国岩手県花巻市と、米国アーカンソー州ホットスプリングス国立公園にお祝いを申し上げます。世界平和を築くために、両市民が団結して、相互に、相手の文化や歴史をお祝いすること以上に良い道はありません。

私は、教員奨学金の授与者として選ばれ、花巻市を訪問することができ非常に幸運でした。私が生涯住んでいる地域は、「サザンホスピタリティ〜米国南部の温かいおもてなし」を誇りとしています。私たちは、世界のどこからのお客様でも歓迎し、そして私たちの美しいふるさとを見せることが大好きです。しかし、私たちのお客様へのおもてなしは、私が20年前に受けたあなた方の心遣いに比べると見劣りがします。私は、どんな王室のどんなメンバーも、私が受けたおもてなしよりももっと素晴らしいおもてなしを受けたと想像することはできません。花巻市民は、素晴らしい人たちでした。帰国して、私がずっと教えてきたことに比べて、自分の生徒たちにより広い視野で教育することが自分の責務であるということがわかり、私は変わりました。私が花巻を訪問した経験は、これまでのどんな本や映画にもない刺激を与えてくれるものでした。私の生徒たちとこの旅や、私の人生の重要な一部分になった花巻の素晴らしい人たちについて話す時、私の表情がぱっと明るくなると彼らは言いました。

退職後、私は姉妹都市基金に関わり始め、現在では会長を務めています。私たち2つの美しい市から訪問する全ての素晴らしい人たちと一緒に仕事をすることによって、長い間、最初に結ばれたつながりを持ち続けていることは大きな喜びです。これらの結びつきは極めて重要であり、今日ほど重要な時期はありません。過去25年の間に育んできた関係は、より明るい未来への希望を与えてくれます。私は、変化は、私たち自身の心の中に始まるということ、たった一人の人間が変化を起こすことができるということをいつも教えてきました。私は、私たちのコミュニティや市民の間の活気あふれる友情を育てることに、少ないながら役割を果たしていることを誇りに思います。多数の教師、生徒、市民が訪問し、非常に多くの人たちが影響を受けました。

改めて、私たちの関係を奨励してくださっている皆様のご尽力と、長年にわたる友情の成果をこの目で見られることに感謝します。

ホットスプリングス姉妹都市基金  
会長 カーラ・ムートン



## ご 祝 辞

花巻市と米国アーカンソー州ホットスプリングス市との姉妹都市提携25周年を心からお祝い申し上げます。

私は初代理事長小田島實氏、第2代理事長大石満雄氏に続き、2013年から第3代理事長を務めさせて頂き、早6年目に入りました。ホットスプリングス市は花巻市にとって理想的な姉妹都市であると実感しており、素晴らしいパートナーに引き合わせて頂いた提携当時の関係者、長年にわたり友情と信頼を育み続けて来られた多くの市民のみなさまに心から感謝を申し上げます。

とくに青少年派遣受入事業は、姉妹都市交流の醍醐味を味わえる最も重要な事業で、歴代派遣生、保護者のみなさま、ホストファミリー、学校関係者及び教育委員会等、多くの市民のみなさまに育てて頂き、大きく発展して参りました。ここ数年の変化だけでも、

- ① 派遣生徒の選考に、書類選考だけでなく、面接と英会話力の確認を加えた
  - ② 派遣研修を全9回行い、毎回理事長講話を行い、派遣の意義に加え、日本人・花巻人としての歴史や誇りを伝えた
  - ③ ネイティブ講師により使える英会話の修得に力を入れた
  - ④ 国際フェアでの派遣報告を充実させた他、全中学校を訪問し派遣報告を行うようにした
- 等により、昨今益々応募者が増え、派遣報告の水準も上がり、関わって頂いている市民の層も厚くなり、交流意欲も高まっていると感じております。

また、2016年9月には花巻北高校とASMSAが姉妹校提携し、独自の交流を始めましたし、2014～15年の2年間には、ASMSAを卒業したベン・ベル君が日本酒醸造方法を学びたいと花巻に滞在后南部美人（株）で日本酒醸造のインターンシップを経験、現在ホットスプリングス市で日本酒醸造会社を立ち上げ、アーカンソー産の米、水、岩手で学んだ醸造技術で日本酒を製造販売するビジネスを始めつつあります。25周年記念訪問ツアーにおいては、ホットスプリングスの行政と地元資本が連携して歴史的建造物をリノベーションし、ダウンタウンのホテルやショップ、レストランなどスモールビジネスを展開し、ツーリズムと融合させて賑わいを取り戻している全米でも注目される街の再生事例を体感することが出来ました。

花巻市とホットスプリングス市の姉妹都市関係は、時代の変化と共に形を変え、新しい世代に引き継がれ友情と信頼を深めながら、50周年、100周年に向けてさらに発展し続けるものと確信しています。

公益財団法人花巻国際交流協会  
理事長 佐々木 史 昭



ホットスプリングス市と花巻市の姉妹都市提携25周年は、私が幸運にも過去10年間に亘りその一部に関わってきたプログラムの多くの画期的な出来事を振り返るための素晴らしい機会です。それはまた、私たちのコミュニティと私たちの国の間の関係を強固にする努力をして、私たちの将来に敷かれた多くのプロジェクトを楽しみにする機会でもあります。

私が初めてホットスプリングス姉妹都市プログラムのコーディネーターとして雇われたとき、アーカンソー州の多くの人々のように、私は日本についての知識がほとんどありませんでしたが、最初から花巻市の国際交流部門と国際交流協会の多くの献身的なスタッフやボランティアたちに歓迎され、この10年間に亘り一緒に仕事をするのができて嬉しく思います。私たちは、交流を通じて私たちの2つの市をより近づける新しい道を探すために一緒に働いてきました。

私たちの姉妹都市関係は、いつも教育的な交流に重点を置いてきました。これらの交流が深まっていくのを見て、非常にやりがいを感じています。この交流を通じ、ホットスプリングス市の2つの学校のリーダーたちが花巻市の学校を訪問したとき、英語を教えている教師の取り組みを見て、日本語の授業をホットスプリングスに取り入れようと刺激を受けました。もちろん、教育交流で最もやりがいを感じるのは、訪問後もずっと生徒たちの中で続いている多くの友情です。

25年以上に亘り、花巻市は、伝統的な日本の芸術や伝統を共有するため市民をホットスプリングスに派遣し、常に文化交流を支援してきました。伝統的な民俗芸能、茶道、絵手紙、折り紙、生け花、音楽、美術、そしてわんこそばを共有することによって、生徒や市民たちは、学ぶだけでなく、日本の文化を経験することもできました。25周年記念の年に芸術家交流が行われることは、まさに相応しいと思います。

過去25年を振り返り、お祝いすることは素晴らしいことですが、将来がもたらすことを考えることも面白いと思います。例えば、経済交流やホットスプリングスにおける新しい産業の機会を提供する日本酒醸造インターンシップはすでに始まっていますが、これからの交流の可能性も無限にあります。技術を通じて提供される機会の増加、献身的なリーダーシップ、両市における非常に多くの強固な友情とともに、私たちの前途には素晴らしい未来が広がっています。

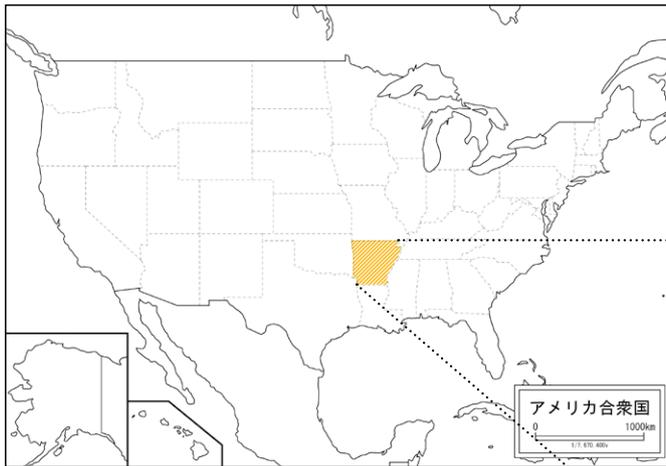
姉妹都市プログラム  
エグゼクティブディレクター  
メアリー・ズーニック



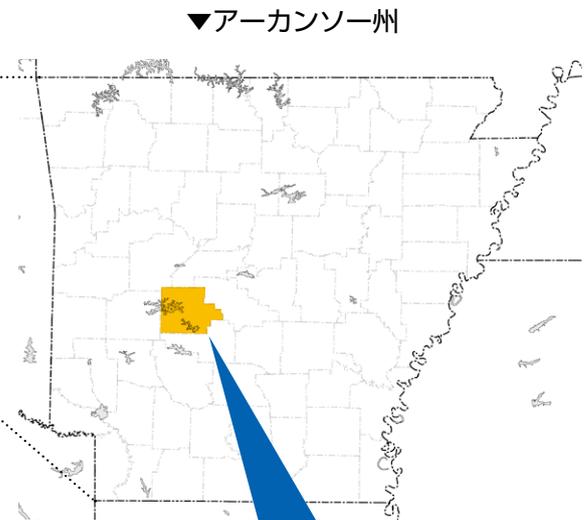
# ホットスプリングス市の紹介



## 位置



▲アメリカ合衆国



▼アーカンソー州

ホットスプリングス市

## 概要

### 位置・地勢

州都リトルロックから南南西に約88kmの地点  
(車で約1時間)  
面積/85.5km<sup>2</sup>

### 人口

約37,000人 (2017年7月現在)

### 時差

15時間 (夏時間では14時間)  
花巻市の方が進んでいて、花巻市が正午になった時、ホットスプリングス市は前日の午後9時

### ホットスプリングス市の魅力

温泉地として有名で、観光・保養都市として人気を集めています。街のいたるところから温泉が湧き出し、自由に持ち帰ることができます。

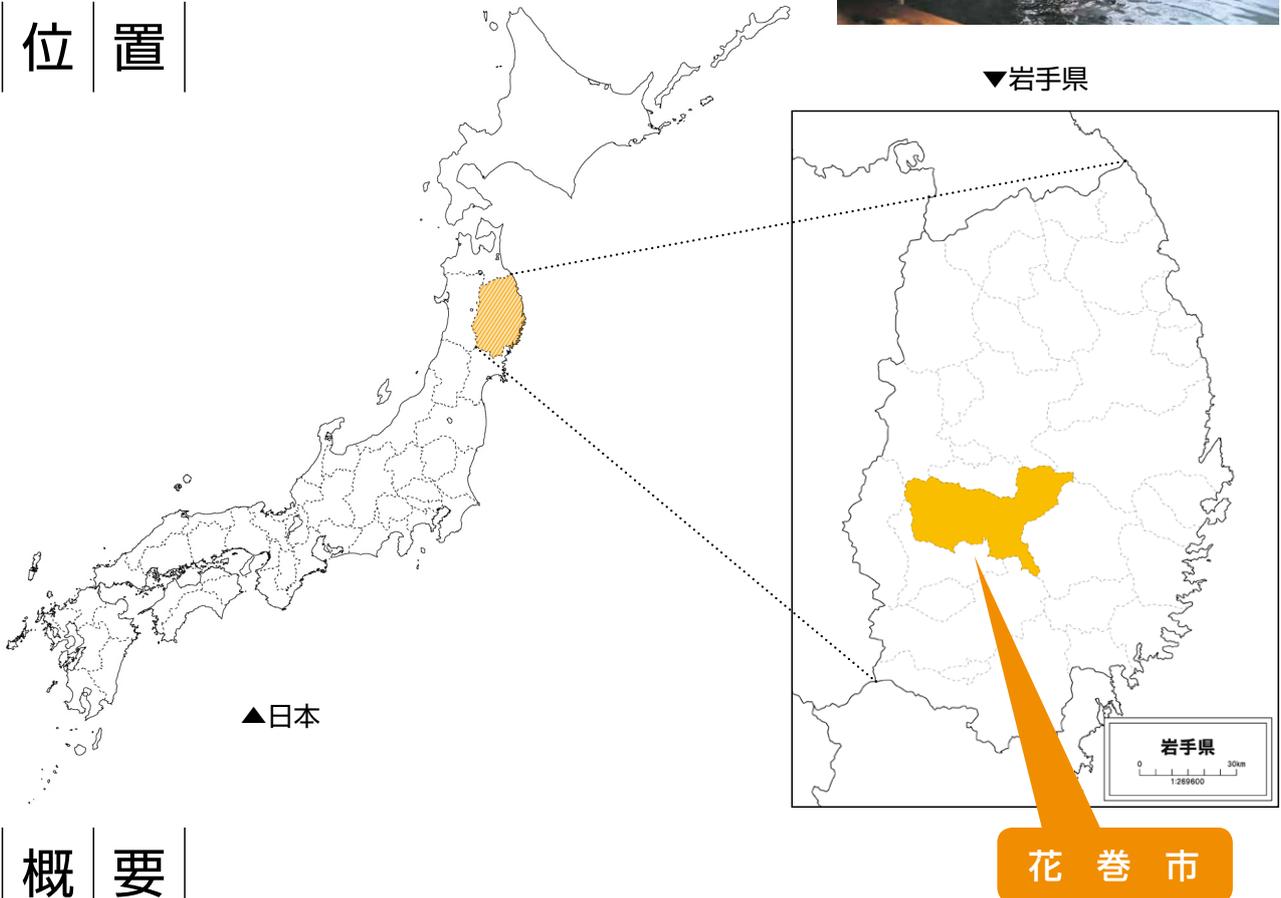
自然が豊かなところも魅力の1つ。ホットスプリングス市の北端を含む「ホットスプリングス国立公園」では温泉とその周辺で見つかった文化遺産が保護されています。園内で採取されたミネラルウォーターは北米随一の名水として知られます。



# 花巻市の紹介



## 位置



## 概要

### 位置・地勢

県庁所在地の盛岡市から南に約35kmの地点  
(車で約40分)  
面積/908.39km<sup>2</sup>

### 人口

約96,000人 (2018年11月現在)

### 時差

15時間 (夏時間では14時間)  
花巻市の方が進んでいて、花巻市が正午になった時、ホットスプリングス市は前日の午後9時

### 花巻市の魅力

花巻市は季節ごとに変化に富んだ自然風景が広がる美しいまちです。

市の西部には、奥羽山脈の溪谷沿いに湧き出る花巻温泉郷・花巻南温泉峡があります。立ちのぼる湯けむりと深山の緑、目の前を流れる清流が、情緒豊かな風景を醸し出します。

また、宮沢賢治や萬鉄五郎などの世界的に知られる先人を輩出するとともに、ユネスコ無形文化遺産に登録されている早池峰神楽や鹿踊などの郷土芸能、日本三大杜氏のひとつである南部杜氏などの優れた技術が多く伝えられています。



# 主な両市の交流



両市の交流は、1993年の姉妹都市締結の前年まで遡ります。1992年に青少年海外派遣研修事業により本市中学生8名を派遣したのをきっかけに1998年からはホットスプリングス市の教員派遣事業、2009年からはホットスプリングス市高校生の本市への派遣が始められました。また、両市民の相互訪問、両市の各種記念行事への出席、姉妹校交流など、様々な交流が現在に至るまで行われています。

## ◆青少年海外派遣研修事業 ◆海外青少年受入交流事業

- 現在では、毎年、市内中学生6名と引率者1名がホットスプリングス市を訪問しています。
- また、ホットスプリングス市内高校生約10～20名と引率者1～2名が毎年、本市を訪問しています。
- ホームステイや通学体験を通じ、現地の言語や文化に直接触れることで他国についての理解を深め、国際的な視野を広げるとともに、自国の文化等を紹介しながら積極的に交流を図り、相互理解を深めることを目的に実施しています。



## ◆海外市民等交流事業

- ホットスプリングス市内学校教員3名程度、また、近年は毎年のようにホットスプリングス市民訪問団15名程度が本市を訪問しています。
- ホットスプリングス市から訪れた皆さんはホームステイや学校訪問のほか、日本の伝統文化の体験交流等を通じて花巻市民との交流を深めています。
- このほか、花巻・ホットスプリングス交流委員会等を中心とした市民レベルでの交流が行われています。



#### ◆花巻市職員海外派遣研修事業

- 日本国内の既存の行政体系や制度にとらわれず、新たな施策・事業に率先して取り組む職員の育成を目的に実施しています。
- 平成22年から開始し、平成23年からは毎年、ホットスプリングスへ1～2名を派遣しています。これまで9名がこの研修によってホットスプリングスを訪問しました。

#### ◆姉妹校・姉妹ロータリークラブ交流

- 現在、両市では5組の学校が姉妹校締結を結んでいるほか、2組のロータリークラブが姉妹ロータリー締結を結んでいます。各学校、各ロータリークラブによる交流も積極的に行われています。

##### 【姉妹校】

- 笹間第二小学校 — ファウンテンレイク小学校 【1998年12月～】
- 花巻中学校 — ホットスプリングス中学校 【2007年4月～】
- 大迫中学校 — ジェシービル中学校 【2007年4月～】
- 花巻東高等学校 — レイクサイド高校 【1998年12月～】
- 花巻北高等学校 — アーカンソー数理芸術高校（ASMSA） 【2016年9月～】

##### 【姉妹ロータリークラブ】

- 花巻ロータリークラブ — ホットスプリングスビレッジロータリークラブ 【2013年10月～】
- 花巻南ロータリークラブ — ホットスプリングスナショナルパークロータリークラブ 【2002年4月～】



国際姉妹都市提携盟約書

西暦	年号	できごと
1984年	昭和59年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花巻市民憲章制定（旧花巻市）（4月1日） 旧花巻市において花巻市民憲章が制定され、「ひととふるさとを愛し世界への眼を開きます」の一文により国際化がうたわれる。この事業の中心として、国際姉妹都市交流の検討が始まる</li> </ul>
1992年	平成4年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生8名、引率者2名をホットスプリングス市へ派遣</li> <li>・調査団派遣（2月） 国際姉妹都市提携調査団10名が候補地のホットスプリングス市を訪問</li> <li>・ホットスプリングス市訪問団来花（9月5日） ホットスプリングス市と花巻市が姉妹都市提携へ向け努力していく旨の確認書を取り交わす</li> </ul>
1993年	平成5年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生8名、市内高校生5名、引率者3名をホットスプリングス市へ派遣</li> <li>・ホットスプリングス市と旧花巻市が国際姉妹都市を締結（1月15日） 調印式には、花巻市から吉田市長（当時）をはじめとして27名の訪問団員が出席。ホームステイのためホットスプリングス市入りしていた中学生・高校生も出席</li> </ul> <p style="text-align: center;">姉妹都市提携調印式 （平成5年1月15日）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生ホームステイ来花（11月） 姉妹都市提携記念事業としてホットスプリングス市から高校生2名が約1か月花巻市に滞在</li> </ul>
1994年	平成6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生8名、市内高校生9名、引率者4名をホットスプリングス市へ派遣</li> <li>・高校生来花（7月） ホットスプリングス市より高校生3名が来花。市内高校生と交流や異文化体験などを行う</li> <li>・市制40周年記念事業高校生派遣（8月） 市制40周年を記念し、花巻市から高校生4名、引率2名をホットスプリングス市へ派遣</li> <li>・市民訪問団来花（9月） 花巻まつりの開催に合わせホットスプリングス市より市民訪問団来花。産業まつりでは「ホットスプリングス物産展」を開催。国際交流センター（なはんプラザ3階）でホットスプリングス市小学生の絵画展を開催</li> </ul>
1995年	平成7年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生9名、市内高校生11名、引率者4名をホットスプリングス市へ派遣</li> <li>・企画展（9月） 花巻市国際交流センターにてホットスプリングス市を紹介する企画展を開催</li> <li>・ホットスプリングスアートフェスティバルへ花巻市内小学校1・2年生の絵画を出展（10月）</li> </ul>

西暦	年号	できごと
1996年	平成8年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生9名、市内高校生4名、引率者2名を派遣</li> <li>・宮沢賢治生誕100年祭（8月） ホットスプリングス市より高校生7名を招待</li> <li>・企画展（9月） 花巻市国際交流センターにてホットスプリングス市を紹介する企画展を開催</li> </ul>
1997年	平成9年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生9名、市内高校生4名、引率者2名を派遣</li> <li>・ホットスプリングス姉妹都市委員会来花（5月） ホットスプリングス姉妹都市委員会議長等3名が来花し、交流事業等について協議</li> <li>・市民訪問団派遣（9～10月） 姉妹都市提携5周年を記念し、ホットスプリングス市への市民ツアーを実施。渡辺市長（当時）をはじめ、市民訪問団90名が参加</li> </ul> <p style="text-align: center;">              歓迎式典            （平成9年10月1日）         </p>
1998年	平成10年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生9名、市内高校生6名、引率者2名を派遣</li> <li>・教員来花（6月） ホットスプリングス姉妹都市基金の教員派遣事業がスタート。ホットスプリングス市より教員3名が来花</li> <li>・企画展（9月） 花巻市国際交流センターにてホットスプリングス市を紹介する企画展を開催</li> <li>・鹿踊団体派遣（12月） ホットスプリングス市シビック&amp;コンベンションセンター落成記念に花巻市から鹿踊団体を派遣。あわせて市民ツアーを実施し、市民33名が参加</li> <li>・ファウンテンレイク小学校と笹間第二小学校の姉妹校締結（12月）</li> <li>・レイクサイド高校と花巻東高等学校の姉妹校締結（12月）</li> </ul>
1999年	平成11年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生9名、市内高校生5名、引率者3名を派遣</li> <li>・教員来花（6月） ホットスプリングス市より教員3名が来花</li> <li>・市民訪問団来花（9月） 財団法人花巻国際交流協会設立10周年記念式典にマティス市長（当時）をはじめとした13名のホットスプリングス市民が花巻市を訪問</li> <li>・企画展（9月） 花巻市国際交流センターにてホットスプリングス市を紹介する企画展を開催</li> </ul>

西暦	年号	できごと
2000年	平成12年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生9名、市内高校生4名、引率者4名をホットスプリングス市へ派遣</li> <li>・教員来花（6月） ホットスプリングス市より教員2名が来花</li> <li>・企画展（9月） 花巻市国際交流センターにてホットスプリングス市を紹介する企画展を開催</li> <li>・市民姉妹都市研修（10月） 市民姉妹都市研修事業で花巻市民5名がホットスプリングス市で研修を実施</li> </ul>
2001年	平成13年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生16名、市内高校生4名、引率者4名をホットスプリングス市へ派遣</li> <li>・テレビ電話システムでの交流（2月） 国際理解イベント「ワールドキッズ」において、ホットスプリングス市とテレビ電話で交流</li> <li>・教員来花（7月） ホットスプリングス市より教員2名が来花</li> <li>・ホットスプリングス市シビック&amp;コンベンションセンターに設置された「花巻コーナー」開設式典に、渡辺市長（当時）をはじめ、5名が出席（10月7日～11日）</li> <li>・市民姉妹都市研修（10月） 市民姉妹都市研修事業で花巻市民5名がホットスプリングス市で研修を実施</li> </ul>
2002年	平成14年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホットスプリングス市ガーバン・ウッドランド・ガーデンズ開園式典に渡辺市長（当時）をはじめ、4名が参加（4月）</li> <li>・ホットスプリングスナショナルパークロータリークラブと花巻南ロータリークラブの姉妹ロータリークラブ締結（4月）</li> <li>・教員来花（6月） ホットスプリングス市より教員2名が来花</li> <li>・企画展（9月） 花巻市国際交流センターにてホットスプリングス市を紹介する企画展を開催</li> <li>・市民訪問団来花（9月10日～15日） 姉妹都市提携10周年を記念し、ブッシュ市長（当時）をはじめとした20名のホットスプリングス市民が花巻市を訪問</li> <li>・市民姉妹都市研修（10月） 市民姉妹都市研修事業で花巻市民3名がホットスプリングス市で研修を実施</li> </ul>
2003年	平成15年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民訪問団派遣（1月） 姉妹都市提携10周年を記念し、ホットスプリングス市への市民ツアーを実施。渡辺市長（当時）をはじめ、市民訪問団35名が参加。ガーバン・ウッドランド・ガーデンズの日本庭園に石灯籠を寄贈</li> <li>・青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生16名、市内高校生4名、引率者4名をホットスプリングス市へ派遣</li> <li>・花巻北高校生派遣（2～3月） 花巻北高等学校創立70周年を記念し、同校1・2年生16名、引率2名がホットスプリングス市を訪問</li> <li>・教員来花（7月） ホットスプリングス市より教員5名が来花</li> <li>・企画展（9月） 花巻市国際交流センターにてホットスプリングス市を紹介する企画展を開催</li> </ul>

西暦	年号	できごと
2004年	平成16年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生16名、市内高校生4名、引率者4名をホットスプリングス市へ派遣</li> <li>・市民姉妹都市研修（2～3月） 市民姉妹都市研修事業で花巻市民2名がホットスプリングス市で研修を実施</li> <li>・花巻東高校生によるレイクサイド高校への短期留学（3～4月） 交換留学プログラムにより、花巻東高校の生徒1名がレイクサイド高校へ短期留学</li> <li>・ホットスプリングス市職員来花（6月） ホットスプリングス市より教員1名が来花</li> <li>・レイクサイド高校生による花巻東高校への短期留学（6月） 交換留学プログラムにより、レイクサイド高校生9名、引率1名が花巻東高校へ短期留学</li> <li>・企画展（9月） 花巻市国際交流センターにてホットスプリングス市を紹介する企画展を開催</li> <li>・市民訪問団来花（9月） ホットスプリングス市より市民訪問団4名が花巻まつりの時期にあわせて来花</li> <li>・交流訪問支援事業（10～11月） 姉妹都市交流訪問支援事業を開始。花巻市より2団体（6名）がホットスプリングス市で文化交流を実施</li> <li>・クリントン大統領センター落成記念式典派遣（11月） ホットスプリングス市におけるクリントン大統領センター落成に伴い、花巻市から3名が記念式典に出席。センター内に鹿踊の衣装が展示される</li> </ul>
2005年	平成17年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生16名、市内高校生4名、引率者4名をホットスプリングス市へ派遣</li> <li>・花巻東高校生によるレイクサイド高校への短期留学（3～4月） 交換留学プログラムにより、花巻東高校の生徒1名がレイクサイド高校へ短期留学</li> <li>・レイクサイド高校生による花巻東高校への短期留学（5～6月） 交換留学プログラムにより、レイクサイド高校生7名、引率1名が花巻東高校へ短期留学</li> <li>・教員来花（6月） ホットスプリングス市より教員2名が来花</li> <li>・ハリケーンカトリーナの被害に対して、募金活動により義援金を送る（10月）</li> <li>・交流訪問支援事業（11月） 花巻市より2団体（10名）がホットスプリングス市で文化交流を実施</li> </ul>

西暦	年号	できごと
2006年	平成18年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花巻市合併（1月1日） 花巻市、大迫町、石鳥谷町、東和町の1市3町が合併</li> <li>・青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生16名、市内高校生4名、引率者4名をホットスプリングス市へ派遣</li> <li>・新花巻市誕生記念式典（再調印）訪問団来花（4月25日） 花巻市合併に伴い、訪問団が来花し記念式典に出席。姉妹都市として再調印を行い、国際姉妹都市締結盟約を更新</li> <li>・教員来花（6月） ホットスプリングス市より教員3名が来花</li> <li>・市民訪問団来花（9月） ホットスプリングス市より市民訪問団9名が花巻まつりにあわせて来花</li> <li>・交流訪問支援事業（11月） 花巻市より2団体（8名）がホットスプリングス市で文化交流を実施</li> </ul>
2007年	平成19年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生18名、市内高校生3名、引率者4名をホットスプリングス市へ派遣</li> <li>・ホットスプリングス中学校と花巻中学校が姉妹校締結（4月）</li> <li>・ジェシービル中学校と大迫中学校が姉妹校締結（4月）</li> <li>・市民訪問団派遣（4月） 姉妹都市提携15周年及びホットスプリングス国立公園175周年を記念し、ホットスプリングス市への市民ツアーを実施。大石市長（当時）をはじめ、市民訪問団20名が参加</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">ホットスプリングス国立公園175周年記念式典 （平成19年4月22日）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員来花（6月） ホットスプリングス市より教員3名が来花</li> <li>・市民訪問団来花（9月） 姉妹都市提携15周年を記念し、ホットスプリングス市より市民訪問団12名が花巻まつりにあわせて来花</li> <li>・わんこそば大会（ホットスプリングス場所）を実施（10月） 海外初の本格的なわんこそば大会、ホットスプリングス場所を実施。花巻市より行司をはじめ、訪問団7名が派遣される</li> </ul>
2008年	平成20年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生18名、市内高校生3名、引率者4名をホットスプリングス市へ派遣</li> <li>・教員来花（6月） ホットスプリングス市より教員3名が来花</li> <li>・市民訪問団来花（9月） ホットスプリングス市より市民訪問団3名が花巻まつりの時期にあわせて来花</li> </ul>

西暦	年号	できごと
2009年	平成21年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生17名、市内高校生3名、引率者3名をホットスプリングス市へ派遣</li> <li>・ 教員、高校生来花（6月） ホットスプリングス市より教員2名が来花。あわせてホットスプリングス市高校生2名が来花</li> <li>・ 市民訪問団来花（9月） ホットスプリングス市より市民訪問団9名が花巻まつりにあわせて来花</li> </ul>
2010年	平成22年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生18名、引率者3名をホットスプリングス市へ派遣</li> <li>・ 教員来花（6月） ホットスプリングス市より教員4名が来花</li> <li>・ 高校生、市民訪問団来花（9月） ホットスプリングス市より高校生10名、引率者1名、市民訪問団5名が花巻まつりにあわせて来花</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="507 801 933 1108" style="text-align: center;">  <p>和紙作り体験 (平成22年9月7日)</p> </div> <div data-bbox="970 801 1396 1108" style="text-align: center;">  <p>花巻まつりに参加する市民訪問団 (平成22年9月12日)</p> </div> </div>
2011年	平成23年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 青少年海外派遣研修事業（1月） 市内中学生8名、市内高校生3名、引率者4名をホットスプリングス市へ派遣</li> <li>・ 東日本大震災の被害に対して、ホットスプリングス市から義援金が送られる（3月、5月、9月）</li> <li>・ 花巻・ホットスプリングス交流委員会発足（4月）</li> <li>・ 高校生、市民訪問団来花（9月） ホットスプリングス市より高校生7名、引率者1名、市民訪問団10名が花巻まつりの時期にあわせて来花</li> <li>・ 花巻市職員海外派遣研修事業開始（10月） ホットスプリングス市へ花巻市職員2名を派遣</li> <li>・ 青少年海外派遣研修事業（10月） 市内中学生8名、市内高校生3名、引率者3名をホットスプリングス市へ派遣</li> </ul>
2012年	平成24年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホットスプリングス市青少年作品展（Young Artist Showcase）への花巻市内中学生と高校生の作品出展開始（3月）</li> <li>・ 教員来花（6月） ホットスプリングス市より教員4名が来花</li> <li>・ 高校生、市民訪問団来花（9月） ホットスプリングス市より高校生11名、市民訪問団19名が花巻まつりの時期にあわせて来花</li> <li>・ 青少年海外派遣研修事業（10月） 市内中学生6名、市内高校生1名、引率者2名をホットスプリングス市へ派遣</li> </ul>

西暦	年号	できごと
2013年	平成25年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花巻市職員海外派遣研修事業（1月） ホットスプリングス市へ花巻市職員1名を派遣</li> <li>・ホットスプリングス市青少年作品展（Young Artist Showcase）への花巻市内高校生の作品出展（3月）</li> <li>・教員来花（6月） ホットスプリングス市より教員4名が来花</li> <li>・高校生来花（7月） ホットスプリングス市より高校生9名、引率者2名が来花</li> <li>・テキサス州サンアントニオ市で開催された全米姉妹都市協会総会（環太平洋サミット）へ花巻市から大石市長（当時）、市職員2名が出席。ホットスプリングス市からは、姉妹都市基金副会長および姉妹都市プログラムコーディネーターが出席（7月）</li> <li>・市民訪問団来花（9月） 姉妹都市提携20周年を記念し、ホットスプリングス市より市民訪問団14名が花巻まつりにあわせて来花</li> </ul> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  <p>中尊寺 (平成25年9月12日)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホットスプリングスビレッジロータリークラブと花巻ロータリークラブの姉妹ロータリークラブ締結（10月）</li> <li>・市民訪問団派遣（10月17日～23日） 姉妹都市提携20周年を記念し、ホットスプリングス市への市民ツアーを実施。大石市長（当時）をはじめ、市民訪問団36名が参加</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;"> <div style="text-align: center;">  <p>賢治シルエット像除幕式 (平成25年10月19日)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>コンベンションセンター内 鹿踊衣装の更新 (平成25年10月19日)</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年海外派遣研修事業（11月） 市内中学生6名、市内高校生3名、引率者2名をホットスプリングス市へ派遣</li> </ul>

西暦	年号	できごと
2014年	平成26年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花巻市職員海外派遣研修事業（1月） ホットスプリングス市へ花巻市職員1名を派遣</li> <li>・ホットスプリングス市青少年作品展（Young Artist Showcase）への花巻市内中高生の作品出展（3月）</li> <li>・教員来花（6月） ホットスプリングス市より教員4名が来花</li> <li>・高校生来花（7月） ホットスプリングス市より高校生14名、引率者3名が来花</li> <li>・市民訪問団来花（9月） ホットスプリングス市より市民訪問団8名が花巻まつりにあわせて来花</li> <li>・ホットスプリングス-花巻姉妹都市プログラムが外務大臣表彰を受ける。 ホットスプリングス市で行われた伝達式に花巻市職員1名が出席（11月）</li> <li>・青少年海外派遣研修事業（11月） 市内中学生6名、市内高校生2名、引率者2名をホットスプリングス市へ派遣</li> </ul>
2015年	平成27年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花巻市職員海外派遣研修事業（1月） ホットスプリングス市へ花巻市職員1名を派遣</li> <li>・ホットスプリングス市青少年作品展（Young Artist Showcase）への花巻市内中高生の作品出展（4月）</li> <li>・市民訪問団来花（4月） ホットスプリングス市より市民訪問団8名が来花。友好の木ハナミズキ植樹式に出席</li> <li>・高校生来花（6月） ホットスプリングス市より高校生8名、引率者2名が来花</li> <li>・教員来花（7月） ホットスプリングス市より教員4名が来花</li> <li>・青少年海外派遣研修事業（10月） 市内中学生6名、引率者1名をホットスプリングス市へ派遣</li> </ul>
2016年	平成28年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花巻市職員海外派遣研修事業（1月） ホットスプリングス市へ花巻市職員1名を派遣</li> <li>・ホットスプリングス市青少年作品展（Young Artist Showcase）への花巻市内中高生の作品出展（4月）</li> <li>・高校生来花（6月） ホットスプリングス市より高校生10名、引率者3名が来花</li> <li>・教員来花（7月） ホットスプリングス市より教員4名が来花</li> <li>・市民訪問団、高校生来花（9月） ホットスプリングス市より市民訪問団11名、アーカンソー数理芸術高校（ASMSA）生徒4名が花巻まつりにあわせて来花</li> <li>・アーカンソー数理芸術高校（ASMSA）と花巻北高等学校の姉妹高校締結（9月）</li> <li>・青少年海外派遣研修事業（10月） 市内中学生6名、市内高校生2名、引率者2名をホットスプリングス市へ派遣</li> </ul>

西暦	年号	できごと
2017年	平成29年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花巻市職員海外派遣研修事業（1月） ホットスプリングス市へ花巻市職員1名を派遣</li> <li>・ホットスプリングス市青少年作品展（Young Artist Showcase）への花巻市内中高生の作品出展（4月）</li> <li>・高校生来花（6月） ホットスプリングス市より高校生21名、引率者2名が来花</li> <li>・教員来花（7月） ホットスプリングス市より教員3名が来花</li> <li>・高校生来花（9月） アーカンソー数理芸術高校（ASMSA）4名、引率者3名が来花</li> <li>・青少年海外派遣研修事業（11月） 市内中学生6名、高校生6名、引率者4名をホットスプリングス市へ派遣</li> </ul>
2018年	平成30年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホットスプリングス市姉妹都市プログラムコーディネーターメアリー・ズーニック氏がアーカンソー州の日本国名誉領事に任命される（2月）</li> <li>・花巻市職員海外派遣研修事業（2月） ホットスプリングス市へ花巻市職員1名を派遣</li> <li>・ホットスプリングス市青少年作品展（Young Artist Showcase）への花巻市内中高生の作品出展（4月）</li> <li>・芸術家派遣（4月～5月） 芸術家交流事業により、花巻市の芸術家1名をホットスプリングス市へ派遣</li> <li>・芸術家来花（5月～6月） 芸術家交流事業により、ホットスプリングス市の芸術家1名が来花</li> <li>・高校生来花（6月） ホットスプリングス市より高校生14名、引率者2名が来花</li> <li>・教員来花（7月） ホットスプリングス市より教員3名が来花</li> <li>・市民訪問団来花（9月4日～9日） 姉妹都市提携25周年を記念し、ホットスプリングス市より市民訪問団26名が花巻まつりにあわせて来花</li> <li>・市民訪問団派遣（10月4日～10日） 姉妹都市提携25周年を記念し、ホットスプリングス市への市民ツアーを実施。上田市長をはじめ、市民訪問団26名が参加。クリスタルライトを寄贈</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>ホットスプリングス 市民訪問団書道体験 (平成30年9月7日)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>花巻市民訪問団訪問中に行われた ネイティブアメリカンパフォーマンス (平成30年10月6日)</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年海外派遣研修事業（11月） 市内中学生6名、高校生2名、引率者2名をホットスプリングス市へ派遣</li> </ul>

## 交流25年の足跡

姉妹都市締結日（平成5年1月15日）からちょうど25年後にあたる平成30年1月15日（月）、提携当時についての座談会を開催し、小田島幸子さん、清水宏一さん、小原具美子さんの3名から貴重なお話を伺いましたので、その内容を掲載いたします。

### ●座談会出席者

- ・小田島 幸 子 氏  
（元花巻国際交流協会理事長 故小田島實氏夫人）
- ・清 水 宏 一 氏（元花巻市企画部長）
- ・小 原 具美子 氏（元花巻市企画開発課職員）
- ・布 臺 一 郎 氏【司会】  
（花巻・ホットスプリングス交流委員会）
- ・佐々木 奈津枝【事務局】  
（花巻市国際交流室）



前列（左から）小田島幸子さん、清水 宏一さん  
後列（左から）布臺 一郎さん、小原具美子さん

**布臺氏：**姉妹都市交流が（25年前の）今日始まった日ということですが、この日が始まりというよりは、それより何年前からか姉妹都市を探すという動きがあったと思うんですが、その辺についてまず当時の責任者の清水さんから、どういう風にして始まったのかお聞きしたいと思います。

**清水氏：**記憶によると、外国と姉妹都市を結ぶという中で、宮沢賢治をいわゆる柱にして、姉妹都市をつくりましょうというので、清六さんとお話し合いをした時があったんですよ。ただ、清六さんは宮沢賢治の生誕の地を主体にして国際交流の姉妹都市を探していくというのはやめた方がいいよ、と。

**布臺氏：**童話の関係でアンデルセンのゆかりがある、デンマークのオーデンセという都市が候補にあったんですよ。

**清水氏：**確か清六さんとは賢治学会を作るとき、話ができる関係にあったから私がそのときに清六さんとお会いして賢治を主体にして考えようと思うけどもどうでしょうかと言ったら、「適当でない」という意味ではなくて、「それでない方がいいよ」ということでした。『童話の国アンデルセンが良いのではないか』という話が出たが、『英語圏ではないので無理だ』ということになった。ただ、本音のところは、アーカンソー州の日本事務所の八重樫さんに勧められて、ホットスプリングスは温泉地で、ベーブ・ルースもキャンプに来たというようなことを言って、ここを勧めてくれたのが始まりだった。

**布臺氏：**昭和60年代に確か当時の自治省の「国際化推進の町」に認められて、国際化の町を作りましょうということになったり、それから市民憲章を作るときに国際化のことが書かれてあったり、国際化を推進するという機運が高まっていたということは確かですね。

**小原氏：**確か日本国際交流センターに姉妹都市についての候補地について調査を委託して、そのときにそのセンターの毛受敏浩さんがいろいろと具体的なアドバイスをしてくださったように記憶しているんですけど、確か3か所くらい候補地が上がって、フェニックスとホットスプリングスと、あとメサでしたか。その中から一か所に絞りましょうということで市民の方、代表の方々からなる国際交流推進懇談会というのを設置して、「最終的にホットスプリングスがいいよね」ということになったんですよ。で、確かあの時ホットスプリングス市側でも日本の都市を探していたと。



**布臺氏：**最初ホットスプリングスは別府と姉妹都市になろうとしていたんですが、別府はもうすでに決まっていて、第二の候補を日本で探しているという状況だった。当時ホットスプリングスも観光客が激減して、日の出の勢いの日本と交流することで少し街に活性化を起こしたいという、そういうことをお話ししたような気がします。

**清水氏：**ビル・クリントン氏が州知事を3期くらいやっていた。クリントン氏自身が、花巻と（姉妹都市提携を）するということを、州知事の時代に、まだ大統領になる直前のところで考えはあったのではないかと思う。だから調印式の時に、就任式の招待状をもらった。

**布臺氏：**記憶ですと、本来はその調印式にも出席する予定だったという風に伺っていて、ただ大統領に選出されて、大統領就任式が間近なので代わりにお母さんのバージニア・クリントンさんが、仲介として出席されたということだったと記憶しています。

**小原氏：**英語指導助手でいらしたユミ・ヤマシタさんがホットスプリングス市出身で、ご両親がホットスプリングス市内でレストランを経営なさってたということもけっこう大きかったのではないのでしょうかね。

**布臺氏：**そうですね。やっぱりあの、ヤマシタさんの家庭はあの地域における日本人のコミュニティの上にいるような人たちだったので、数は少ないとは言いながらもホットスプリングスで日本人の人たちがすごくいろんな面で手伝っていただいて、今にそれが続いていると思いますね。

**布臺氏：**今は行政の動きを主にお話ししていただきましたけども、民間の方ということと言いますと、当時財団法人花巻国際交流協会が設立されて、民間ベースでのやっぱり国際交流、国際化をするという流れがありました。小田島さんのご主人様はその時どういうお考えを持っていらっしゃったのかお聞かせいただけますでしょうか。

**小田島氏：**主人のほうはね、さっぱり話さないですよ（笑）。外では一生懸命話しますけど、家では何にもしゃべらない人でした。だからさっぱりそこが……。ただ、やっぱりこれからは若い人たちの世代だと。それは一生懸命力を入れていましたね、青少年育成には。

**布臺氏：**あの、ご主人がまとめられた「反骨にあらず」という本でその辺のところを私読んだことがありますけれども、花巻の将来を考えるとどんどん若い人、市民の人に、職員に限らずどんどん出て行ってほしいと。そのために財団を作って、基金を造成してそういう事業をしていくんだという。

**小田島氏**：これからはもう若い人の世代だと。ボーイスカウトにしても、東高にしても、うちの子供たちのことは全然かまわないけど、そっちの方は一生懸命でしたね、本当に。私が感心しますのは、夜も寝なかったりして考えたりしていましたね。ふっと真っ暗なところで寝ていても、いつも枕元にメモ用紙を置いているんですよ。なんだか明るいと思ったら、メモしてるんですね。夜中に起きて。これからの人たちのことだけを考えていました。

**小原氏**：私も理事長さんとの思い出で大きいのは、平成4年、締結する前の年に初めて中学生を8人連れてホットスプリングスに行ってきたんです。そのときに理事長さんのところに「行ってきます」ってご挨拶に伺ったときに、私は多分「がんばっててください」って言われるんだらうなって予測していたんですけど、そのときに理事長さんにかけていただいた言葉が、「いっぱい失敗しておいで」って言われたんですね。「失敗すると覚えるから」って。でそのときに「ああこの理事長さんはすばらしい方だな」って思った印象があります。それでなんかすごく肩の荷が軽くなったっていうかね。

**清水氏**：本当に力を入れていたのが小田島實さんであり、小田島孝四郎さん<sup>ii</sup>。お葬式の時に配られたホットスプリングス訪問記も楽しい内容だった。

**小田島氏**：ユニークな人でしたよね。本当に。漫画家になりたかったらしいですよ（笑）。

**小原氏**：人柄ですよ。こうやって国際交流が続いてきているというのは、「行政と民間が常に車の両輪でやっていきます」ということを謳っていましたから。それが今につながっているんだと思いますね。

**布臺氏**：さて、調印式ですけど、この中で調印式に行かれたのは小田島さんだけでございますので、お話を伺いたいんですけども。

**小田島氏**：メリンダ市長さん自らバスでお迎えに来ていただきましたよ。びっくりしました。

**清水氏**：うん、小型バスをね、リトルロックから迎えに。帰りだったかな。片道はね、市長さんが運転して。

**小田島氏**：日本じゃちょっと考えられないですよ。懐かしい。25年前なんて。総勢30人くらいだったでしょう。それでなんか主人がお米の問題でなんだかかんだかって言っていました。

**佐々木**：市場開放を迫られるとか、そういうことですか。

**布臺氏**：当時やっぱりアーカンソーが全米でも屈指のコメの生産地域だっているんで、結構それはどうなるのかなっていう不安は多分あったと思いますよ、日本側では。この翌年か翌々年くらいにGATTウルグアイ・ラウンドとか、ああいうので、農産物の関税の話が結構いろいろ国際的に問題になるあたりなんですよね。確か。

**清水氏**：しかし吉田市長さんはちょっと足を伸ばせば、調印式を終えた次の日あたりがクリントン氏の就任式だったのに。





**小原氏：**ここにクリントンさんのお母さんから大統領就任式の招待状を吉田市長に手渡したって（当時の広報はなまきに書いてますね）。

**布臺氏：**調印式が終わった日、確か日本時間の16日の午前中くらいに電話が来たんですよね。「今調印式終わったから」って。私もそこに行って話聞いてたんですけど、そしたら多分これはサプライズで、クリントン大統領就任式の招待状をもらうっていうのは、このとき多分初めて知らされたと思うんですけど、「もらったんだよね」って言って。こっちで聞いてる人間は、「そんなの行けばいいじゃん」ってみんなです思ったんですよね。

**小原氏：**多分15日がその姉妹都市提携で、20日かその辺あたりが就任式だったんじゃないのかな。

**布臺氏：**就任式は1月20日です。

**小田島氏：**今はあの街（ホットスプリングス）、変わってます？

**布臺氏：**変わってますね。調印したころは多分似たり寄ったりな時代だったと思うんですけど、やっぱり空き店舗多かったですよ、25年前は。だから日本に姉妹都市を求めるとかそういう気持ちは理解できたんですけど、私も何回か行ってるうちに、もう全然あっちのほうが行く都度行く都度新しい建物ができたりして、差を空けられてるような感じはしてますね。

**清水氏：**確かにね、以前にメリンダ市長に、「日本でも同じだけでも空き店舗が増えてきてますね」というようなことを英訳して言ってもらって、そしたらメリンダさんはそんなことは全然心配することはないと。力がないから空き家になったので、これに新しい人は力のある人が入ってくるからいいんですよ。全然その、日本人とはものの考え方が違うんだなあ。と。（日本人は）お家がいなくなったとか、大変だ大変だ、廃れていくという。彼女たちはそこが空けば次に来る人は力のある人たちが来るからいいんだよ、心配することないんだよというようなことを言われた。アメリカという国の考え方なんだな。開拓に来た人たちなんだもんな。その血を継いでるんだなあという感じだった。

**布臺氏：**さて、調印式の時のことで、もう少し何かエピソードないでしょうか。

**清水氏：**調印式の時にあれでしょ、ちょうど花巻で成人式が。

**小原氏：**文化会館の大ホールにね、流したんですよね。

**清水氏：**突然電話が来たような格好で紹介したけども。

**小原氏：**確かメリンダ市長さんにメッセージを送って頂いたんですよね。で、それを流したんですよね。リアルタイムで。時差は大丈夫だったのかしら。そして成人式の会場の文化会館の大ホールで流して、成人者たちがどよめいた記憶があります。

**佐々木：**10時くらいから始めたとすれば向こうは午後7時。

**小原氏：**じゃあ大丈夫だね。

**佐々木**：まだ調印式の名残でそこにいらしたんでしょうか。

**清水氏**：あれは戸来さん<sup>iii</sup>の演出だったんだな。

**小原氏**：そういう演出が得意とかお上手な方でしたもんね。

**佐々木**：そのとき立ち会った方が今45歳ということですかね。

**小原氏**：覚えててくれたらいいんですけど。45歳の方。(笑)

**布臺氏**：調印した方でホットスプリングスの方はどちらもお元気なんですよ。メリンダ・バランさんは今、ノースカロライナに、お住まいなんですけど元気ですし、あとデニス・スミス<sup>iv</sup>さんはそのとおりホットスプリングスに住んで、姉妹都市交流にまだ関わってますけども。多分あちらの方はサインしたときずいぶん若かったんでしょうね。

**布臺氏**：さて、いろいろお話が出て尽きないところですけど、シナリオによるとですね、これからのホットスプリングスとの交流に望むことなどをお聞きするということですが、そちらに移っていきたく思いますけれども。25年振り返っていただいて、これからどういう交流を皆さんお考えになっていらっしゃるか。

**清水氏**：そうね、いま、私の孫なんかも外国に行くっていうのはほとんど抵抗なく行くようになってきているからね。これからやっぱり市という小さい、限られた範囲のことだけじゃなくて、広い範囲でものを考えられるリーダーというか、そういう意識を強めていかなきゃならないんじゃないかなあと、そういう思いはありますね。ホットスプリングスとの提携がある意味ではその先駆けになったんじゃないかなと。

**布臺氏**：ありがとうございます。小原さんどうですか。

**小原氏**：私は初めて国際交流係っていう係ができたときにその担当者としてお仕事をさせていただいて、そのときにいつも心の中に引っかかっていたことが、「国際化ってなんだろう」ということがいつも私の頭の中にあって。その時に私なりに出した答えが、「世界対日本」ではなくて、「世界の中の日本」としてどうやっていったらいいのかっていうのを考えられるようになる、ていうのが「国際化」なんじゃないのかなと。これからは「世界と競争して勝っていく日本」ではなくて、「世界の中で一緒にいろんなものを分かち合いながら一緒に繁栄していける日本人」ていうのが育っていけばいいなあって。そのためにはホットスプリングスであったりベルンドルフ<sup>v</sup>であったり、いろんなその外国の都市と交流して、やっぱり自分が実際にその場所に行ってみると、前よりはその町がすごく身近に感じられますし、ましてそこに友達とかがいたらニュースとか新聞とかでその町の名前が出てきただけでも「あ、あそこだ」っていうそういう思っているのが乗ってきます。身近な一歩としてはそこだし、大きなところではそういった視野を持った人が育っていけばいいなあとという風に思います。

**布臺氏**：小田島さんいかがでしょうか。

**小田島氏**：高校生の交流はあるけれど社会人の交流はないんですか。



iii. 戸来諭氏。元花巻市助役

iv. デニス・スミス氏。元ホットスプリングス姉妹都市基金会長

v. オーストリア共和国ベルンドルフ市。花巻市の友好都市の1つ

**布臺氏：**有志の人で集まってホットスプリングスに行って、スポーツ交流をしたりとかはありますね。

**小田島氏** そうやってだんだんに広げていけばいいなあと思いますよね。高校生だけで終わらないでね。

**布臺氏：**もっと幅広い市民の人の交流があればいいってことです。いまこう振り返ってみますと、市で国際化に進もうとしたときに、小田島實さんがそこに、なんというかちょうどいいタイミングでそういういろんな識見を持っていらっしゃって、やっぱり具美子さんがおっしゃったように官民がうまく連携して動いたことで、今に繋がっている。どっちかだったらたぶんうまくいかなかったと思います。

**小原氏：**そうですね。行政主導でやった姉妹都市提携は長続きしないって。

**布臺氏：**だから、タイミングよくそういう人が民間でも行政でもそろってて、長続きしてるんだと思う。

**小田島氏：**これから若い人たちに頑張ってもらって。調査団の人たちは大体もうあの世へいっちゃったから。でももう一度くらいアメリカ行ってみたいなと思います。

**布臺氏：**ぜひぜひ行きましょうよ。今年。

**小田島氏：**もう私達の代は終わりました。これから若い方々にどんどん海外に目をむけてほしいですね。

**布臺氏：**ではひとまず対談のところはこれで締めさせていただきます。ありがとうございました。

◇ ホットスプリングス市 ◇ 25周年に寄せて ◇ 花 卷 市 ◇



平成21年度派遣生  
スコット・カーナハン さん

私をまだこの姉妹都市プログラムの一部として考えていただきうれしく思います！

あなた方は、私のキャリアからは想像しないと思いますが、私の花巻での経験と花巻でできた友人たちが、私の日常に大きな役割を果たし続けています。自分自身の文化以外の文化に触れたのは、姉妹都市交流を通じた経験だけでした。

そのおかげで、私は、自分の人生において日本人と関わることができています！コロラド大学で、私は日本人の同僚たちと一緒に親しく働くことができて幸運です。私は、姉妹都市プログラムに参加した者として、私が彼らにとってより良い友人であることを望んでいます。

先週、私は、日本での伝統的な結婚式に招待されました！私は、岩手県出身、あるいは花巻市出身の誰かと会うことをいつも楽しみにしています！

もし、コロラド州ボルダーの近くにお越しの際は、どうぞご連絡ください。



平成4年度派遣生  
柏葉 公平 さん

断言します。この姉妹都市提携のお話がなければ、今の私はいません。むしろ、私をこんな素晴らしい（自分で言うな）国際人してくれてありがとうございました、としか御礼を申し上げることしかできません。

「人生は選択肢の繰り返しだ」と人は言います。そして、自分でもそう思って人生の節目では選択を繰り返してきました。いや、きたつもりです。それがなんですか。私の人生はある意味レールに敷かれた人生を歩んでいたなんて。そして、それが組織的に行われていたなんて。

「1993、恋をした～、おー、君に夢中」なんて曲が流行ったその年の初め、私は人生で初めてアメリカの大地を踏みました。そしてまさかその後、自分が大学時代をその大陸で過ごすなんて思ってもいませんでした。それほど大きなインパクトを、この田舎の（すみません）2つの町の間「行ったり来たり」が与えてくれたんです。凄くないですか、私は自慢します。しかも国際的に自慢しますよ。だって私はこのプログラムのおかげで語学に興味を持って、通訳できるまで英語が流暢になったんですから。

こんな素晴らしいプログラム、他にありますか？え、興味ある？私をこんなにしてしまったこの国際交流、あなたもこんなにはまってしまいますけど、いいですか？



平成30年度派遣生  
ジョージア・グーチ さん

昨年の夏に姉妹都市交流プログラムを通じて日本に旅行する素晴らしい機会がありました。

私と同じ年齢の子供がいる家族とホームステイしたことで、通常の旅行ではできない様々な文化に浸ることができました。日本人のお客さんに対する接し方は私たちとは違うように感じましたし、ホストファミリーの佐藤家に泊まらせていただいたことを大変光栄に思いました。

彼らも私と同じように音楽を愛していて、キャロル・キングの歌の「君の友だち」が彼らの一番好きな曲です。佐藤家の皆さんが様々な方法で私への友情を示してくれたことで、その歌の意味を実際に表していると感じました。

私が日本から帰ったあと、キャロル・キングの曲が頭に流れる時がよくあって、佐藤家とのとても大切にしている友情を思い出させます。この経験が、私が初めて会う人にも佐藤家が私に示してくれた友情と同じものを示すきっかけとなりつつあります。



平成30年度派遣生  
沼田 柊花 さん

姉妹都市提携25周年おめでとうございます。

これまで関わってきた多くの方々の努力と双方の市民の思いやりによって、この時を迎えることが出来たことは本当に素晴らしいことです。

私は25周年という記念すべき節目の年に、ホットスプリングス市を訪問出来たことをとても光栄に思います。私たち派遣生が訪問したのは、記念式典が行われたばかりということもあり、街は祝福・歓迎ムードで市街地を歩くと声をかけていただくほどでした。

私にとって海外に行くことも、ホストファミリーと生活を共にすることも初めての経験でした。短い間ですが、アメリカでの生活がどのようなものなのか体験し、ホストファミリーと友好を深めることが出来ました。

それから、私は渡米前にホストファミリーとしてホットスプリングスの高校生を受け入れたのですが、私の家にホームステイをした彼女が私の訪問中に会いに来てくれて、久しぶりの再会にとっても感動しました。海外派遣交流が、その時だけで終わりではないことを実感しました。

このように相互の交流は、一生にまたとない機会を与えてくれます。これからもこの交流が途切れることなく続いていくことを願っています。

エリン・ホリデイさんの作品 題名「ひきぬき」



# *Hot Springs · Hanamaki* *25<sup>th</sup> Anniversary*



ホットスプリングス市と花巻市の姉妹都市提携25周年を記念して  
行われた様々な記念事業についてご紹介します。



小野寄拓哉さんの作品 題名「Spring」



# ホットスプリングス市・花巻市 姉妹都市提携25周年記念事業



## ◆ホットスプリングス市民訪問団受入れ

平成30年9月4日（火）から9月9日（日）の日程で、ホットスプリングス市民訪問団26名が来花されました。滞在中は、学校や企業等の訪問や日本文化体験、花巻まつりへの参加、東日本大震災からの復興状況の視察等を行いました。

9月6日（木）には花巻温泉ホテル紅葉館を会場に歓迎交流会を開催しました。

### ○滞在日程

日付	内容
9月4日(火)	新花巻駅到着、花巻市内ロータリークラブ合同歓迎会
9月5日(水)	東日本大震災復興状況視察（大船渡市）、狛鼻溪舟下り体験
9月6日(木)	花巻北中学校・花巻北高校訪問、和食調理体験、花巻ロータリークラブ例会参加、花巻中学校からホットスプリングス中学校への絵画作品贈呈式、E N大塚製薬株式会社・宮沢賢治記念館・宮沢賢治イーハトーブ館見学、ホットスプリングス市民訪問団歓迎交流会
9月7日(金)	田瀬湖ボート場見学、ぶどう狩り・ピザ作り体験、書道体験、着物体験、花巻まつり見学、神輿パレード参加
9月8日(土)	中心市街地視察、市民交流会（太田むらの家）、ギャラリーBUN姉妹都市25周年記念展見学、花巻まつり見学、山車連合パレード参加
9月9日(日)	いわて花巻空港・新花巻駅出発

- 平成30年9月4日午後、ホットスプリングス市からパット・マッケイブ市長、メリンダ・バラン元市長をはじめとする市民訪問団26名が花巻市に到着しました。
- 6日夜、ホテル紅葉館において、約100名の出席者にお集まりいただき、歓迎交流会を開催しました。



出席者は和やかに談笑しながら、25年の絆を確かめ合いました。



両市長と川村伸浩県議会議員による中締めで、盛会のうちに閉会しました。



参加者全員での記念写真

- 7日午前、市内の講師の指導のもと、書道と着物の着付けを体験していただきました。



自分の好きな漢字を選び、作品に仕上げました。講師も驚くくらいの素晴らしい出来栄でした。



講師陣から着物の歴史や着方の説明を受けた後、自分の好きな着物を選んで、着用してみました。どの方も、とてもよくお似合いです。

- 7日と8日は、2日続けて花巻まつりを見学しました。7日は神輿パレードに、8日は山車パレードにも参加したほか、鹿踊の演舞等を見学しました。



一行は横断幕を持ち、沿道からの声援に応えながら、お祭り広場を練り歩きました。



皆さんが担いだ神輿は、重さが1トンもあるものでしたが、パレードが終わるまで頑張って担ぎました。

- 9日午前、一行の大多数はいわて花巻空港から空路大阪へ向かい、数名が帰国の途に就くため新花巻駅から成田空港へ向け出発しました。見送りには大勢の市民が集まり、ホットスプリングスでの再会を約束しつつ、笑顔で一行を見送りました。

## ◆ホットスプリングス市訪問花巻市民ツアー

平成30年10月4日（木）から10月10日（水）の日程で、市民訪問団26名がホットスプリングス市を訪問しました。滞在中は、学校や企業等の訪問、市街地再開発の視察、各種アクティビティを体験しました。10月6日（土）にはコンベンションセンターで開催された記念式典に出席しました。

### ○訪問日程

日付	内容
10月4日(木)	新花巻駅出発、ホットスプリングス市到着
10月5日(金)	ホットスプリングス国立公園小学校・アーカンソー数理芸術高校・CHI病院訪問、Baxley工場見学、商工会議所訪問、日本酒製造予定地見学、ガラス工房見学、中部アメリカ科学博物館見学、バスハウス体験、ロータリークラブ主催夕食会、ギャラリーウォーク
10月6日(土)	中心市街地再開発視察、国立公園内散策、クラフトフェア見学、姉妹都市提携25周年記念展示見学、ネイティブアメリカンパフォーマンス見学、マウンテンライド体験、姉妹都市提携25周年記念式典
10月7日(日)	釣り・射撃体験、教会の礼拝・聖歌隊参加、ガーバン・ウッドランド・ガーデンズ見学、ハミルトン湖クルーズ
10月8日(月)	ホットスプリングス市出発、ダラス市内視察（シックスフロアミュージアム等）
10月9日(火)	ダラス市出発
10月10日(水)	新花巻駅到着

- 平成30年10月4日午前、市民訪問団一行は新花巻駅を出発し、同日夜、多くの関係者が出迎える中、ホットスプリングス市に到着しました。
- 5日は、ホットスプリングス市内の学校や病院、商工会議所等を訪問しました。夜は、ロータリークラブ主催の夕食会に参加し、多くの市民と交流を深めることができました。



県立花巻北高校と姉妹校提携を結んでいるアーカンソー数理芸術高校（ASMSA）内には、姉妹校との提携証書や記念品等の展示コーナーがありました。



ロータリークラブ主催の夕食会には約150名が出席し、途中、花巻ロータリークラブからアーカンソー数理芸術高校（ASMSA）へ花巻北高校との交流の活性化を目的に交流支援金が贈呈されました。

- 6日は、中心市街地再開発の視察や、ホットスプリングスの原住民であるクアポー族のパフォーマンスを見学しました。

パット・マッケイブ市長からホットスプリングス市の中心市街地でリノベーションが活発に行われている現状や理由を伺い、本市にとっても大変参考になりました。



- 同日夜、姉妹都市提携25周年記念式典が、コンベンションセンターを会場に開催されました。約100名が出席し、これまでの交流の絆を再確認するとともに、更なる交流の発展について約束を交わしました。



記念式典では、両市市民の交流が図られました。



宮沢賢治童話村に設置してあるものと同型のクリスタルライトを贈呈しました。

市民訪問団全員で「星めぐりの歌」を合唱



- 9日朝、多くの関係者の皆様によるお見送りの中、別れを惜しみつつ再会を約束し、ホットスプリングスを後にしました。

## ◆ 芸術家交流

両市の芸術家が相互に相手の市に滞在した後で、その経験をもとに市民と共有する作品を制作し相手の市へ贈呈する芸術家交流を、今年の姉妹都市提携25周年を記念し、初めて実施しました。

本市の芸術家、小野崙拓哉さんは、4月16日から5月15日に、ホットスプリングス市の芸術家、エリン・ホリデイさんは、5月31日から6月30日に、それぞれ相手の市に滞在しました。

小野崙さんの作品は、9月6日に開催したホットスプリングス市民訪問団歓迎交流会で、また、ホリデイさんの作品は、10月6日にホットスプリングス市で開催された記念式典で披露されました。

ホリデイさんは11月に再来花し、花巻市交流会館に作品「ひきぬき※」を設置しました。

※歌舞伎用語。舞台上で、衣装を一瞬にして変える演出の一つ。

## ◆ 記念誌発行

これまでの交流の記録を残し、後世に引き継ぐとともに今後の交流に役立てるため、25周年記念誌を制作しました。提携当時の関係者による座談会、青少年海外派遣研修に参加した生徒の名簿、周年記念事業の内容等、これまでの交流の歩みをまとめ、関係機関・団体等へ配布させていただきました。

## ◆ 記念展示

姉妹都市提携25周年を記念して、ホットスプリングス市の紹介展示を行いました。

- ・ 6月14日～7月17日 ぷらっと花巻（イトーヨーカドー花巻店2階花巻市情報発信センター）
- ・ 9月7日～9月9日 花巻まつり特産品フェア（市民体育館）
- ・ 12月2日 国際フェアINはなまき2018（花巻市交流会館）



ぷらっと花巻でのホットスプリングス市展



花巻まつり特産品フェアでのホットスプリングス市展

## ◆ 各種記念事業

### (1) 姉妹校等交流

- ・ 花巻中学校から姉妹校のホットスプリングス中学校へ、花巻中学校美術部員制作の絵画20点が贈られました。
- ・ ホットスプリングスビレッジロータリークラブから花巻北高校桜雲同窓会へ、また、花巻ロータリークラブからアーカンソー数理芸術高校（ASMSA）へ、両クラブの姉妹ロータリー提携5周年を記念し、両学校の姉妹校交流を目的に支援金が贈呈されました。

### (2) その他

- ・ 花巻市ハーフマラソン大会に、ホットスプリングス市のランナー2名が招待されました。
- ・ 前花巻北高校校長下町壽男さんにより、ギャラリーBUNでホットスプリングス展が開催されました。



# 姉妹都市提携25周年記念事業 ～ フォトギャラリー ～



## ◆ホットスプリングス市民訪問団受入れ



新花巻駅到着



大沢温泉



大船渡市被災地視察



狛鼻溪



和食調理体験



桜雲同窓会へ交流支援金贈呈



歓迎交流会



歓迎交流会



歓迎交流会



歓迎交流会



田瀬湖



ぶどう狩り



書道体験



着物着付け体験



マルカンビル大食堂



市街地視察



市民交流会（太田むらの家）



市民交流会（太田むらの家）



花巻まつり



花巻まつり



花巻まつり

◆ホットスプリングス市訪問花巻市民ツアー



CHI 病院



ホットスプリングス国立公園小学校



アーカンソー数理芸術高校



ロータリークラブ夕食会



市街地再開発視察



市街地再開発視察



25周年記念展示



ネイティブアメリカンのパフォーマンス



ホットスプリングス国立公園内展望台



カクテルパーティー



記念式典



記念式典



記念式典



記念式典



バギー体験



教会（聖歌隊）



個人宅での夕食会



個人宅での夕食会



個人宅での夕食会



ホットスプリングス市出発



ホットスプリングス市出発

# 青少年海外派遣研修事業 歴代派遣中学生名簿

派遣年度	生徒氏名	学校名
<b>3</b> (8名)	大橋友彦	花巻中学校
	八木千枝子	花巻北中学校
	小原択史	南城中学校
	高橋芳江	湯口中学校
	大石千春	湯本中学校
	鎌田日奈子	矢沢中学校
	照井洋智	宮野目中学校
	鎌田憲光	西南中学校
<b>4</b> (8名)	柏葉公平	花巻中学校
	坂本高広	花巻北中学校
	平賀奈津子	南城中学校
	佐藤充	湯口中学校
	吉田麻美	湯本中学校
	伊藤雄次郎	矢沢中学校
	高橋瑞樹	宮野目中学校
	八重樫善則	西南中学校
<b>5</b> (8名)	大橋文子	花巻中学校
	杉本千尋	花巻北中学校
	山崎純	南城中学校
	平賀暢恵	湯口中学校
	城守信幸	湯本中学校
	伊藤撰子	矢沢中学校
	瀬川達也	宮野目中学校
	根子知子	西南中学校
<b>6</b> (9名)	小山田晃浩	花巻中学校
	三浦麻千子	花巻中学校
	山田秀俊	花巻北中学校
	藤井美枝子	南城中学校
	中村一輝	湯口中学校
	伊藤真奈美	湯本中学校
	佐藤和昭	矢沢中学校
	葛巻由江	宮野目中学校
	高橋仁志	西南中学校
<b>7</b> (9名)	阿部大典	花巻中学校
	高山むつ子	花巻中学校
	河内秀子	花巻北中学校
	伊藤雄人	南城中学校
	白藤亜希子	湯口中学校
	高橋大	湯本中学校
	祓川なつは	矢沢中学校
	高橋健太	宮野目中学校
	中里麻衣子	西南中学校
	<b>8</b> (9名)	中村健一郎
八重樫香名子		花巻中学校
荻野克博		花巻北中学校
川村沙織		南城中学校
照井健彦		湯口中学校
諸白家奈子		湯本中学校
佐藤静磨		矢沢中学校
福山浄絵		宮野目中学校
根子和憲		西南中学校

派遣年度	生徒氏名	学校名
<b>9</b> (9名)	佐藤文一	花巻中学校
	平賀悠里江	花巻中学校
	牧野詩織	花巻北中学校
	伊藤聖史	南城中学校
	高橋唯	湯口中学校
	大石慎一	湯本中学校
	佐藤エミ	矢沢中学校
	小原央	宮野目中学校
	大和緑	西南中学校
<b>10</b> (9名)	上野洋介	花巻中学校
	佐々木未央	花巻中学校
	中村晃一	花巻北中学校
	大内晶子	南城中学校
	高橋宏之	湯口中学校
	杉村朋美	湯本中学校
	谷川優一郎	矢沢中学校
	照井理恵	宮野目中学校
	大和真吾	西南中学校
<b>11</b> (9名)	金子敦洋	花巻中学校
	齋藤佳奈	花巻中学校
	谷藤歌織	花巻北中学校
	高橋佑弥	南城中学校
	長谷川美実	湯口中学校
	藤根稔	湯本中学校
	石川千賀子	矢沢中学校
	中野敬太	宮野目中学校
	八重樫美詠	西南中学校
<b>12</b> (16名)	郷右近祐介	花巻中学校
	佐藤由衣	花巻中学校
	永沼克也	花巻北中学校
	吉田真由子	花巻北中学校
	薄衣俊輔	南城中学校
	内藤秀美	南城中学校
	岩泉未来	湯口中学校
	藤井智之	湯口中学校
	菊池真菜	湯本中学校
	城守隆宏	湯本中学校
	多田俊輔	矢沢中学校
	古川沙月	矢沢中学校
佐藤和子	宮野目中学校	
畠山勝司	宮野目中学校	
佐々木愛	西南中学校	
佐藤越	西南中学校	
<b>13</b> (0名)	国際情勢の影響により事業中止	

派遣年度	生徒氏名	学校名
<b>14</b> (16名)	安藤綾乃	花巻中学校
	郷右近賢司	花巻中学校
	佐藤恭輔	花巻北中学校
	三浦佳奈	花巻北中学校
	熊谷陽子	南城中学校
	佐々木哲弥	南城中学校
	久保田佑美	湯口中学校
	立川目千春	湯口中学校
	齊藤大	湯本中学校
	佐藤千浩	湯本中学校
	佐々木由貴子	矢沢中学校
	山口貴也	矢沢中学校
	瀬川奈美子	宮野目中学校
	吉田秀貴	宮野目中学校
	高橋綾香	西南中学校
	戸来幸太郎	西南中学校
<b>15</b> (16名)	佐々木敦宏	花巻中学校
	松田美久	花巻中学校
	川村芽衣	花巻北中学校
	佐々木譲	花巻北中学校
	佐々木信祥	南城中学校
	宮澤優希	南城中学校
	佐々木延華	湯口中学校
	照井巧也	湯口中学校
	菅澤秀	湯本中学校
	隅田奈穂	湯本中学校
	佐藤昇広	矢沢中学校
	澤田香乃子	矢沢中学校
	齋藤友貴	宮野目中学校
	富手慶佑	宮野目中学校
	藤戸優	西南中学校
	<b>16</b> (16名)	本館成由
木村美緒		花巻中学校
齊藤俊幸		花巻中学校
佐々木京助		花巻北中学校
高橋千里		花巻北中学校
下坂朋子		南城中学校
千葉友樹		南城中学校
佐々木俊		湯口中学校
佐々木実紀		湯口中学校
齊藤友理		湯本中学校
照井大地		湯本中学校
澤田宇利		矢沢中学校
菅原愛香		矢沢中学校
塩澤一雅		宮野目中学校
高橋真理		宮野目中学校
照井千亜希		西南中学校
平賀草之朗	西南中学校	

派遣年度	生徒氏名	学校名
17 (16名)	坂下春花	花巻中学校
	佐々木 峻	花巻中学校
	佐藤大幹	花巻北中学校
	久木恵美	花巻北中学校
	佐野結菜	南城中学校
	鈴木哲史	南城中学校
	平賀芽生	湯口中学校
	戸来知華	湯口中学校
	佐藤真希	湯本中学校
	菅澤 仁	湯本中学校
	小田島章乃	矢沢中学校
	平賀 真	矢沢中学校
	佐藤千種	宮野目中学校
	戸塚 亮	宮野目中学校
	高橋佳子	西南中学校
	寺林 賢	西南中学校
18 (18名)	佐藤綾美	花巻中学校
	三浦広大	花巻中学校
	及川 啓	花巻北中学校
	大原華子	花巻北中学校
	佐々木洋美	南城中学校
	佐々木裕貴	南城中学校
	秋山和輝	湯口中学校
	佐々木友香	湯口中学校
	林 克博	湯本中学校
	藤根麻里	湯本中学校
	小原ゆづか	矢沢中学校
	菅原慎吾	矢沢中学校
	菅原悠香	宮野目中学校
	松村一夢	宮野目中学校
	小野寺 琳	西南中学校
	佐藤直人	西南中学校
川村 綾	大迫中学校	
佐々木省吾	大迫中学校	
19 (18名)	高木結衣	花巻中学校
	三浦徳晃	花巻中学校
	柏田 祐	花巻北中学校
	高橋玲央菜	花巻北中学校
	伊藤あきみ	南城中学校
	高橋英信	南城中学校
	田村恒介	湯口中学校
	千葉美起	湯口中学校
	城守理佳子	湯本中学校
	和野信之	湯本中学校
	佐藤涼香	矢沢中学校
	佐藤亮介	矢沢中学校
	阿部将太郎	宮野目中学校
	富手瑞希	宮野目中学校
	佐藤佳奈子	西南中学校
	寺林 秀	西南中学校
佐藤風子	大迫中学校	
藤原 健	大迫中学校	

派遣年度	生徒氏名	学校名	
20 (17名)	木村優李	花巻中学校	
	高橋寿文	花巻中学校	
	貝沼良風	花巻北中学校	
	佐々木真美	花巻北中学校	
	佐藤晋作	南城中学校	
	田口 遥	南城中学校	
	市川晨太郎	湯口中学校	
	千田 遥	湯口中学校	
	照井悠矢	湯本中学校	
	富手生成	湯本中学校	
	佐藤航平	矢沢中学校	
	伊藤英介	宮野目中学校	
	高野麻美	宮野目中学校	
	照井郁弥	西南中学校	
	藤戸奈々	西南中学校	
	菊池郁花	大迫中学校	
	佐藤大河	大迫中学校	
21 (18名)	市原洸河	花巻中学校	
	岩本佳幸	花巻中学校	
	小川和輝	花巻中学校	
	佐々木優美	花巻中学校	
	菊池華月	花巻北中学校	
	浅沼栞乃子	湯口中学校	
	喜古愛海	湯本中学校	
	三田絵里子	湯本中学校	
	小田島留歩	矢沢中学校	
	亀田愛華	矢沢中学校	
	佐々木姫佳	矢沢中学校	
	中島健輔	矢沢中学校	
	小山健太	宮野目中学校	
	新倉万結	西南中学校	
	高橋歩美	西南中学校	
	佐々木綾香	大迫中学校	
	佐々木寿莉	大迫中学校	
佐藤潤希	大迫中学校		
22 (8名)	久保莉奈	花巻中学校	
	多田 花	花巻中学校	
	新田野原	花巻中学校	
	藤井志穂	花巻中学校	
	宮川大地	花巻北中学校	
	多田夏子	南城中学校	
	荒木田美月	湯本中学校	
	若山風美香	大迫中学校	
	23 (8名)	高木玲衣	花巻中学校
		小菅萌美	花巻北中学校
		阿部采加	湯口中学校
境 佑飛		湯本中学校	
佐藤美樹		湯本中学校	
亀田梨里加		矢沢中学校	
佐々木一帆		大迫中学校	
伊藤 命		石鳥谷中学校	

派遣年度	生徒氏名	学校名
24 (6名)	菅原涉隆	南城中学校
	荒木田雪乃	湯本中学校
	大石桃香	湯本中学校
	大江郁弥	宮野目中学校
	近藤望美	石鳥谷中学校
	及川由紀	東和中学校
25 (6名)	鈴木佳祐	花巻中学校
	三浦渚紗	花巻中学校
	岡部 望	花巻北中学校
	照井花菜	湯本中学校
	菊池彩莉	矢沢中学校
	鈴木文菜	石鳥谷中学校
26 (6名)	梅木李緒	南城中学校
	荒谷真穂	宮野目中学校
	五内川美吹	宮野目中学校
	佐藤柊耶	大迫中学校
	秋庭莉胡	石鳥谷中学校
	板垣 和	石鳥谷中学校
27 (6名)	高橋杏奈	湯口中学校
	滝沢花月	矢沢中学校
	石田悠盛	西南中学校
	佐藤奈々子	石鳥谷中学校
	中島 通	石鳥谷中学校
	小菅華未	東和中学校
28 (6名)	菊池さくら	花巻中学校
	熊谷快斗	花巻中学校
	田中日和	花巻北中学校
	長谷川遥香	花巻北中学校
	高橋一矢	西南中学校
	藤館英梨菜	東和中学校
29 (6名)	菊池光祐	花巻中学校
	田面山尚子	花巻中学校
	岩渕美涼	花巻北中学校
	伊藤朱美怜	南城中学校
	高橋大輝	石鳥谷中学校
	梅村琴音	一関付属中学校
30 (6名)	中村綾乃	花巻中学校
	横田竜之輔	花巻中学校
	菊池沙耶	花巻北中学校
	沼田柊花	花巻北中学校
	太田はづき	湯本中学校
	高橋孝輔	宮野目中学校

# 海外青少年受入交流事業 歴代受入生名簿

受入年度	生徒氏名	学校名
<b>21</b> (2名)	Scott Carnahan	アーカンソー数理芸術高校
	Abby Breneman	ホットスプリングス高校
<b>22</b> (10名)	Marina Sweeten	ジェシービル高校
	Jill Tyler	ジェシービル高校
	Emily Hollansworth	ファウンテンレイク高校
	Simon Jordan	ホットスプリングス高校
	Paige Morpew	ホットスプリングス高校
	Taylor Hornsby	レイクハミルトン高校
	Ashley Lewis	レイクハミルトン高校
	Julia Ross	レイクハミルトン高校
	Cassi Sheets	レイクハミルトン高校
	Taylor Werst	レイクハミルトン高校
<b>23</b> (7名)	Alexander Haagenon	ジェシービル高校
	Samantha Taylor	ファウンテンレイク高校
	Mikal Tidwell	ホットスプリングス高校
	Ashley Trieschmann	ホットスプリングス高校
	Elizabeth Dye	レイクサイド高校
	Miranda Sunderland	レイクサイド高校
	Emily Gentles	レイクハミルトン高校
<b>24</b> (11名)	Bj Osterberger	アーカンソー数理芸術高校
	Jacob de Linde	ファウンテンレイク高校
	Cloey Morgan Brown	ホットスプリングス中学校
	Caroline Cole	レイクサイド高校
	Abby Dilick	レイクサイド高校
	Cassie Exum	レイクサイド高校
	Maribelle Perrigo	レイクサイド高校
	Zachary Seresinhe	レイクサイド高校
	Jarrett Hornsby	レイクハミルトン高校
	Madison Sorrell	レイクハミルトン高校
	Grant Williams	レイクハミルトン高校
<b>25</b> (9名)	Shelby Hamilton	カッターモーニングスター高校
	Leigh Ann Cowan	ファウンテンレイク高校
	Miranda Keys	ファウンテンレイク高校
	Bailey Breving	レイクサイド高校
	Andrew Brodsky	レイクサイド高校
	Madeline Perrigo	レイクサイド高校
	Kelsey Richard	レイクサイド高校
	Thomas Bearden	レイクハミルトン高校
	Doronica Graves	レイクハミルトン中学校
<b>26</b> (14名)	Darbe Gallardo	アーカンソー数理芸術高校
	Savanna Palmer	カッターモーニングスター高校
	Stephanie Reyna	カッターモーニングスター高校
	Chloe Calhoun	ジェシービル高校
	Taylor Johnson	ジェシービル高校
	Gwen Kudabeck	ホットスプリングス高校
	Lane Davis	レイクサイド高校
	Katie Garner	レイクサイド高校
	Mattie Nester	レイクサイド高校
	Brittany Newman	レイクサイド高校
	Mariah Perrigo	レイクサイド高校
	Peyton Rudisill	レイクサイド高校
	Elijah Ballard	レイクハミルトン高校
	Meg Ballard	レイクハミルトン高校

受入年度	生徒氏名	学校名
<b>27</b> (8名)	Dylan Saettele	Homeschool
	Caleb Johnson	ジェシービル高校
	Belle Neilson	ジェシービル中学校
	Danielle Kuntz	ホットスプリングス中学校
	Nick Clayton	レイクサイド高校
	Kye Masino	レイクサイド高校
	Isaac Schaffer	レイクサイド高校
	Emily Gentles	レイクハミルトン高校
<b>28</b> (10名)	Matthew Murry	アーカンソー数理芸術高校
	Gabriel Hotho	ファウンテンレイク高校
	Jackson Keese	ファウンテンレイク中学校
	Michael Kelly Jr.	ホットスプリングス高校
	Callie Dodd	レイクサイド高校
	David McCauley	レイクサイド高校
	Melissa Perrigo	レイクサイド高校
	Coburn Slay	レイクサイド高校
	Lindsey Eshenbaugh	レイクハミルトン高校
	Guinness Riley	レイクハミルトン高校
<b>29</b> (21名)	Pooja Modi	アーカンソー数理芸術高校
	Stinson "Lee" Burton	ファウンテンレイク高校
	Kaitlyn Hope	ファウンテンレイク高校
	Tylor Rea-Garibay	ファウンテンレイク高校
	Mallory Bratton	ホットスプリングス中学校
	Joan Garcia	ホットスプリングス高校
	Samuel Lee Steven-Assheuer	ホットスプリングス中学校
	Torin Davis	レイクサイド高校
	Canyon Geisleman	レイクサイド高校
	Scarlett Gooch	レイクサイド高校
	Raymond McNary	レイクサイド高校
	Belle Neilson	レイクサイド高校
	Luke Nester	レイクサイド高校
	Jenna Schaffer	レイクサイド高校
	Faith Carnie	レイクハミルトン高校
	Lindsey Eshenbaugh	レイクハミルトン高校
	Christin Harris	レイクハミルトン高校
	Avery Heering	レイクハミルトン高校
	Jordan Johnson	レイクハミルトン高校
	Grant Kinsey	レイクハミルトン高校
	Lauren McMillan	レイクハミルトン高校
<b>30</b> (14名)	Chloe Cotabish	アーカンソー数理芸術高校
	Prince Dalal	アーカンソー数理芸術高校
	Megan Perreault	アーカンソー数理芸術高校
	Brylan Vick	アーカンソー数理芸術高校
	Mackenzie Shelton	カッターモーニングスター高校
	Zakary Butler	ファウンテンレイク高校
	Kaitlyn Hope	ファウンテンレイク高校
	Kaliyah Jackson	ホットスプリングス高校
	Nina Thomas	ホットスプリングス高校
	Bayley Brown	マウンテンバイン高校
	Georgia Gooch	レイクサイド高校
	Jonah Nester	レイクサイド高校
	Emily Talos	レイクサイド高校
	Finnegan Riley	レイクハミルトン中学校